

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の内容によって、利用者のグループ分けをして活動をしています ・仕切りを使って利用者の方が過ごしやすい環境作りをしている
	②	職員の配置数は適切である	6		<ul style="list-style-type: none"> ・お互いに声を掛けあいながら、療育を行っています ・利用カレンダー等でチェックしている
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所への設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ・パーテーション等で分かりやすい様にしている ・活動に合わせて配置を変えている ・利用者が使っても良い場所、いけない場所の視覚表示や言葉での説明を行っている
	④	生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子どもの活動に合わせた空間となっている。	6		<ul style="list-style-type: none"> ・換気・消毒の徹底をおこなっている。活動に合わせて環境を整えています。 ・利用開始前に空間作りをしている
業務改善	⑤	業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼・終礼を行っている ・振り返りの時間を作っている
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・私自身が自己評価を書くので、何とも言えません ・朝礼等で情報共有している
	⑦	事業所向け自己評価表および、保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開している	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ブログを載せている
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・外部評価の内容を把握していない
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6		<ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回の研修の実施。ケース会議を随時設けている。 ・定期的に設けている

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、児童発達支援計画を作成している	6		・連絡帳でのやり取りや、送迎時の保護者との連携で、ニーズをつかんでいる
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	・フォーマットができています
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されている。	6		・書式が出来ている
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6		・職員間で共有して支援が行われている
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	6		・毎月、毎日の話し合いで内容を決めている。スタッフ同士の話し合いで、活動プログラムについて話し合っている。 ・朝礼などで話し合いをしている
	⑮	活動プログラムを固定化しないよう工夫している	6		・毎日固定化しないよう取り組む内容のミーティングの場を設けている ・どのような活動をしたのか把握して計画を立てている
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	6		・定期的に子ども達の状態を確認している
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	1	・朝礼昼礼終礼で確認を行っている
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有している	4	2	・支援の振り返りは行っているが毎回とは言えない ・朝礼昼礼終礼で確認を行っている ・勤務時間外に終礼が無い為、わからず
	⑲	日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6		・朝礼昼礼終礼で確認を行っている ・記録をきちんととっている
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6		・定期的にモニタリングを設けることで利用者の方の状況を把握している
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6		・参加している

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

②②	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6		・情報共有をしている
②③	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連絡体制を整えている。	5	1	・職員で共有している
②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関などと連絡体制を整えている	5	1	・情報共有をしている
②⑤	移行支援として、保育所や認定子ども園、幼稚園、特別支援学校等との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6		・利用の園との情報共有は送迎の際や、利用開始の際に、随時行っている
②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6		・保護者の要望があれば、情報提供書の作成をおこなっている ・保護者の方と情報共有している
②⑦	他の児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	2	・研修に参加している
②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障がいのない子どもと活動する機会がある	4	2	・活動する場にいた事が無いので、わからない
②⑨	(地域自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2	4	・どのように参加しているのか把握できていない
③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	1	・連絡帳を活用している
③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	1	5	
③⑫	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6		・時間を確保して行っている
③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び、支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6		・保護者と話し合いをして作成している

保護者への説明責任等	③④	定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	1	・保護者の方とのコミュニケーションを大切にしている
	③⑤	父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	3	・保護者同士の交流が無い
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6		・職員同士で共有している
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6		・予定表を配布している
	③⑧	個人情報に十分注意している	6		・職員同士で気を付けている
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	2	4	・どのようにしたら伝わりやすいのか考えている
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	4	・行事等に参加したことがない
非常時の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6		・会議などで確認をおこなっている
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そのほか必要な訓練を行っている	6		・年に一回二回避難訓練をおこなっている。 ・どのような訓練が必要か考えている
	④③	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5	1	・書面での確認を行っている
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6		・書面での確認を行っている
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6		・各事業所ごとや課で起こった事のヒヤリハット・事故報告を共有している
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6		・会議などで共有している
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで、児童発達支援計画に記載している	5	1	・契約書に記載し、保護者に確認を取っている